



未来からの留学生



認定こども園あかみ幼稚園 園長 中田幸子
認定こども園メイブルキッズ 施設長 長島弥生



毎日暑い日が続いていますが、皆様いかがお過ごしでしょうか？

先週、台風が関西地方に上陸しました。自然の猛威がニュースなどで報じられ、関西地方だけでなく、広範囲の地域で被害がありました。お盆の時期でしたので、多くの方に影響が広がり、対応に追われていた方も多かったのではないのでしょうか。

私たちは、突然起こる出来事に対応するために、情報を集めて整理し、その状況に合わせて、自分たちで考えて行動しなければならないのだなあと痛感しました。



園バスに、園児置き去り防止のための安全装置を設置しました

近年、園バス内に園児が置き去りにされるなどの痛ましい報道が複数ありました。

当園におきましては、以前からずっと、バスから子どもたちを下ろした後、バスに残っている子どもはいないか、また座席の下などに忘れ物はないかなど、一つ一つのシートの最後尾まで確認を徹底しています。

バスには搭乗スタッフだけではなく、代わりに保育者等が乗ることもあります。通常担当者ではない人が担当する場合の注意も重要であり、マニュアルに基づいた、搭乗研修も行ってきました。一連の報道を受けて、そのマニュアルの再確認を行い、微調整し、周知徹底をはかりました。

更に、今月、バス園児置き去り防止の為の安全装置を設置しました。ヒューマンエラーをカバーする設備も整えることができました。

今後も、職員同士の声かけや、各保育室での人数確認など、複数の目で、子どもの安全確保をしっかり行っていきたいと思います。

子どもの登園情報を把握するためにも、保護者の皆様も、毎日の欠席などの情報を連絡アプリに必ず入力していただけるようご協力お願いします。

3～5歳児の行事について



コロナが5類に移行して、行事がどのように変わるのか、保護者の方から問い合わせがありました。より良い保育と子育て支援を目指し、すべてをコロナ前に戻すのではなく、今の子どもたちの状況に合わせて、改めて行事のねらいの再確認をしながら、内容の見直しを行っているところです。

これからも、子どもたちの体験や学びにとって、よりよい方法を模索していきますので、体験してみて、ご意見等ありましたら、ぜひお知らせください。改めて、ねらいとその行事の方向性についてお伝えします。

【ファミリー保育体験日】

ねらい：家族で共通の体験をすることで、楽しさを共感する。

また、クラスの親同士が、顔見知りになる。



*今年度もファミリー保育体験日で、親子でかかわりながら、クラスの保護者の方同士が顔見知りになれるようなゲーム等も企画しました。

コロナ前は、「親子遠足」も行っていましたが、ファミリー保育体験日のねらいと重なる部分も多くコロナ禍では、ファミリー保育体験日に親子遠足を合わせて行ってきました。今後も、改めて親子遠足を行うのではなく、ファミリー保育体験日と遠足を兼ねたものにしていきたいと考えています。



【もり組の遠足（子どものみ）】 もり組

ねらい：身近なことに関心を持ち調べたり、気づいたりしたことを言葉などで表現し、相手に伝える。

*遠足前後、現地に関心を持ち、調べたり行ってみて気づいたり、調べて分かったことなどを、言葉や絵・図などで表現し、伝えあってほしいと願っています。また、地域のことに関心を持つきっかけにもしていきたいと思います。

近隣に園バスで行くことにより、移動時間を短くし、現地に滞在する時間が長くとれます。

また、園バスは、大型バスに比べて保育者がバス内で話をするときに子どもから顔が見えやすい環境です。今後も、園バスで近隣に行く方向です。

【お泊まり保育→星と森の夕べ】 もり組

ねらい：自分たちで計画したことを実行する。

かまどでの料理やキャンプファイヤーなど、火の大切さや取り扱いの注意点などを体験する。

*近年の子どもたちを取り巻く環境や子どもたち自身の経験等の変化から、宿泊は子どもたちへの負担が大きくなってきていると感じます。また、労務的観点からも課題があり、今年度以降も、夕方行う方向です。夕方から夜にかけて行うことにより、特別な園での生活も体験してほしいと願っています。



【運動会】

ねらい：子どもたちの運動への関心を高め、身体の発達を促す。また、以下、学年ごとのねらいがある。

3歳：みんなと一緒に楽しさを感じる。

4歳：クラスの一体感を感じる。

5歳：クラス意識を高める。

*午前中の活動とし、上記のねらいに基づいた内容を現在検討中です。

【餅つき】

ねらい：日本の伝統的な行事を経験する。

*保護者のお手伝い等については、検討中です。



【お別れ会】

ねらい：卒園式後に、クラスの友だち同士、保育者や保護者が、子どもたちの卒園を祝う。

*クラスの仲間や担任たちとの時間を有効に過ごすために、食事はなくてもよいのではないかと考え、今年度も食事は、なしの方向です。

今後も、教育的ねらいを確認しながら、行事の内容については、見直し続けていきます。また、保護者の方々が、子どもと一緒に生活よさをたくさん感じ、園生活を楽しんでいただける活動も、位置づけなどを整理しながら再考していきます。今後も、忌憚のないご意見をお待ちしています。

